

第2回 日本体育・スポーツ・健康学会 若手の会セミナー

キャリアの広げ方

教育・研究以外のフィールドでも活躍されている研究者の方に活動内容、課題、今後のビジョンを伺います

2022 年

3 月 26 日 (土) 10:00

~11:30

オンライン開催・参加費無料

演者 佐藤 進 (金沢工業大学)

岩月 猛泰 (ペンシルベニア州立大学)

村田浩一郎 (帯広畜産大学)

野口 亜弥 (順天堂大学)

QR コードからお申し込みください →



主催：日本体育・スポーツ・健康学会若手研究者委員会

演者プロフィール



佐藤 進（金沢工業大学）

金沢工業大学 基礎教育部 教授。これまで健康・スポーツ科学の立場から研究・教育に関わってきました。その一つに地域高齢者の転倒予防に関する仕事がありました。我々の分野の手法だけでは、効果を地域全体に展開させるには限界がありました。ある交友関係をきっかけに、異分野・異業種の方々と連携することとなり、結果的にそれまでとは異なる方法で課題に取り組むことや、別の解決方法を持つ方との新しい出会いなどが生まれました。他の演者の先生方のように大学の教育・研究を離れてのキャリアアップではありませんが、私の例をご紹介しますながら我々の分野における異分野・異業種連携について意見交換ができれば幸いです（各種グラントを獲得するうえで、異分野・異業種連携はトピックの一つかもしれません）。



岩月 猛泰（ペンシルベニア州立大学）

アメリカのペンシルベニア州立大学、運動学学部の助教として、スポーツ・運動心理学、運動学習・制御、研究方法論の教鞭を執る。研究論文 27 本掲載済。Google 社でアジア地域担当のメンタルパフォーマンスコンサルタント、NASA で研究評価員としても活動。日本大学卒業後、日本大学大学院修了。渡米後、マサチューセッツ州のスプリングフィールド大学は最優秀学生で修士号を取得し、同学男女テニス部の総監督にも就任。学費全額免除・生活費支給によりネバダ大学で博士号を取得し、現職に至る。YouTube で「イワツキ教授 in USA」を開設し、現在チャンネル登録者数 4,000 人。アメリカ留学や英文校閲のサポートも手掛ける。HP: <https://hiroiwatsuki.com/>



村田浩一郎（帯広畜産大学）

身体運動を主活動とした地域コミュニティの育成的運営をテーマとしている。2015 年 4 月、1 歳から 12 歳までの児童を対象とした体操コミュニティ「ちくだい KIP」を創設し、現在総会員数は約 500 名となっている。ちくだい KIP はソーシャルビジネスとして持続可能な体制を模索しており、会費・補助金・業務受託金等によって 6 名の常勤スタッフを確保している。主事業以外にも高齢者のストレッチング・トレーニング教室事業、発達に不安のある子を対象としたクラスの開講、医療的ケア児の運動会、不登校児のための体操教室などを通し、コミュニティ全体のバリアフリー化を目論んでいる。あらゆる人のヘルスケアを「ごちゃまぜ」に大切にするコミュニティを目指している。HP: <https://chikudaikip.com>



野口 亜弥（順天堂大学）

専門は「スポーツと開発」と「スポーツとジェンダー・セクシュアリティ」。米国の大学院にて MBA を取得。スウェーデンでのプロ女子サッカー選手の経験を経て現役を引退。その後、ザンビアの NGO にて半年間、スポーツを通じたジェンダー平等を現場で実践。帰国後、スポーツ庁国際課に勤務し、国際協力及び女性スポーツを担当。現在は順天堂大学スポーツ健康科学部に於て助教。各種講演や NGO や行政のプロジェクトにも専門家として参画。博士課程在籍。一般社団法人 S.C.P. Japan 共同代表、ブライドハウス東京理事、順天堂大学女性スポーツ研究センター研究員。

セミナースケジュール

趣旨説明	10:00～10:05
各演者の話題提供	10:05～10:45
ディスカッション	10:45～11:00
交流セッション	11:00～11:25
閉会挨拶	11:25～11:30

お問い合わせ

日本体育・スポーツ・健康学会
若手研究者委員会
担当：城所哲宏（日本体育大学）
kidokoro@nittai.ac.jp
<https://taiiku-gakkai.or.jp/wakatenokai>